



平成 29 年 5 月 17 日

各 位

住 所 兵庫県姫路市飾西 38 番地 1
社 名 フジプレアム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 松本倫長
(JASDAQ・コード: 4237)
問い合わせ先 執行役員専務 IR・広報部長 大川拓志
電話番号 079-266-6161 (代表)

平成 29 年 3 月 期 特別損失の発生及び連結業績における
業績予想との差異並びに剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

当社は、本日開示いたしました「平成 29 年 3 月 期決算短信」において計上した特別損失のうち、下記の事由による特別損失を計上いたしました。また、平成 29 年 3 月 期通期の連結業績につきまして、平成 28 年 5 月 17 日付「平成 28 年 3 月 期決算短信」にて発表いたしました連結業績予想と差異が生じました。加えて、平成 29 年 5 月 17 日開催の取締役会において、平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

以上のことにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社は、急激な市場変動に柔軟に対応するため、生産体制の最適化を目的とした固定資産の見直し、生産設備の集約を行いました。

その結果、下記のとおり当連結会計年度において 494,554 千円、当事業年度において 563,719 千円の特別損失を計上いたしました。

科目	金額 (千円)		内容
	連結	個別	
固定資産除却損	494,554	563,719	生産体制の最適化に伴い、老朽化又は陳腐化した生産設備を除却した際に発生した損失であります。

2. 平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）連結業績における業績予想との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	12,704	920	902	496	17.36 円
今回実績（B）	12,830	660	705	35	1.24 円
増減額（B－A）	126	△259	△196	△460	－
増減率（％）	1.0	△28.2	△21.8	△92.9	－
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	11,838	703	706	406	14.24 円

差異の理由

当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきまして、国内外市場において高付加価値タイプのマーケットが成長、また中大型の静電容量方式のタッチパネル市場が拡大しておりますが、一方でディスプレイの販売価格が変動し、その影響を受ける状況となりました。環境ビジネス部門におきましては、太陽電池の国内市場において、固定価格買取制度の見直しと買取価格の低下、また、海外生産品による価格競争の激化により、厳しい状況が続いております。この状況下、当社も安定供給が見込める OEM 供給品の生産量拡大により対応を行ってまいりました。

この結果、売上高は前回予想を上回る 12,830 百万円となりましたが、営業利益は前回予想を 259 百万円下回る 660 百万円、経常利益は前年実績を確保しましたが前回予想を 196 百万円下回る 705 百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前述の特別損失要因等により、前回予想を 460 百万円下回る 35 百万円となりました。

3. 剰余金の配当（期末配当）

当社は、財務体質の一層の充実と将来の事業拡大のための内部留保を念頭に、資金状況、財務状況及び配当性向等を総合的に勘案し、利益配分を行っていくことを目指しております。

当期の配当につきましては、6 円 00 銭とさせていただきます。

	決定額	直近の配当予想 （平成 29 年 2 月 10 日公表）	（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）
基準日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	6 円 00 銭	未定	6 円 00 銭
配当金の総額	171 百万円	－	171 百万円
効力発生日	平成 29 年 6 月 30 日	－	平成 28 年 6 月 30 日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

以 上